

福寿園だより

Vol. 28

平成18年4月10日発行



事業内容

- ◆特別養護老人ホーム福寿園.....定員80名
- ◆ケアハウスさくら荘.....定員30名
- ◆短期入所生活介護(ショートステイ).....定員20名
- ◆通所介護(デイサービス).....定員42名
(うち認知症12名)
- ◆訪問介護(ホームヘルパー)
- ◆福寿園在宅介護支援センター
- ◆福寿園居宅介護支援センター
- ◆原町東地域包括支援センター

編集
発行

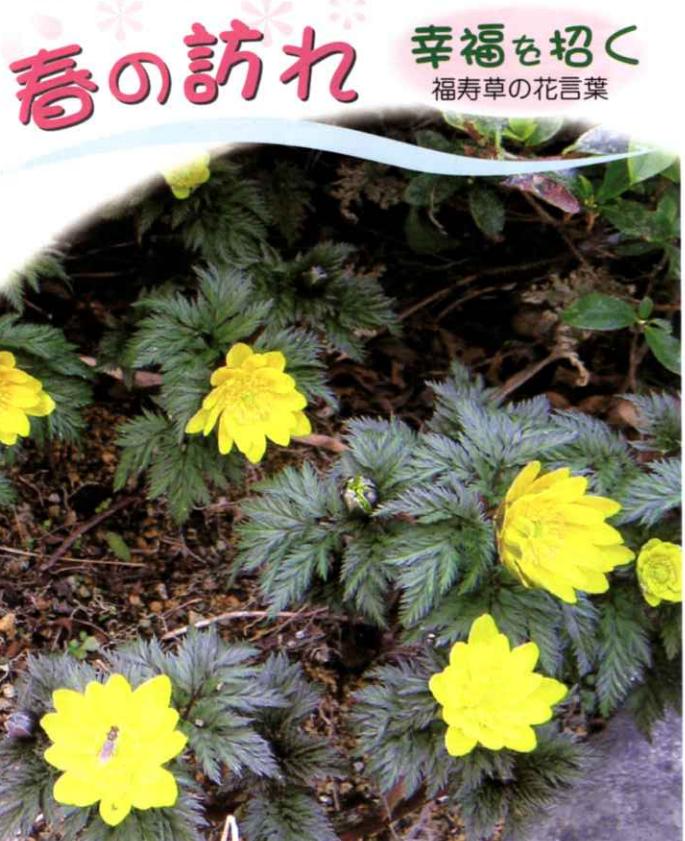
社会福祉法人 南相馬福祉会

〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町2-70

TEL (0244)25-2811

FAX (0244)25-2812

URL <http://minamisoma.ask-daito.co.jp/>



大きな特徴は、「地域包括ケア」の考え方を基本とした「介護予防サービス」の新設であります。これから高齢社会には5つの大きな変化があるとの理由からです。1つ目は戦後のベビーブーム時代に生まれた方があと10年も過ぎると大量に高齢に入ること。2つ目には、高齢者の人口とともに75歳以上高齢者に認知症の方が増えてくること。3つ目には、一人暮らしの高齢者の増加、4つ目は高齢者多死への突入、5つ目は大都市圏を中心に高齢化が急速に進むなど大きな課題からです。

新しい制度は、自らが如何にして安心で自立できる老後生活を構築し、要支援・要介護の高齢者に対しては、どのようなサービス提供が相応しいのか見極めるのが大切になってきました。

昔から「自分の健康は自分で作り、自分で守る」の言葉がありますが、これからは単なる長寿のみではなく、益々健康で長生きできますよう家族ともども頑張りましょう。

今年は昭和から数えて80年の節目の年でもある。このようなか、人口は急速な少子高齢化が進展し、介護を要する高齢者は増加の一途を辿り、平成12年の介護保険創設以来の大規模な制度の改正がこの4月から動き出しました。

動き出した
新介護保険制度

施設長 武内 豊



▲真剣に思いを込めて？

A circular portrait of a smiling man with a mustache, wearing a black shirt. He is holding a wooden tray with various items on it. The background is blurred.

▲出来上がり～

▲トッピングは慎重に！

トッピング♡。チョコレートの甘い匂いに誘われて、大食堂に足が向いてしまつた方もちらほら！とても彩りの良いチョコレートクッキーを皆さんでおいしく頂きました。

特養料理クラブ
バレンタイン
特集



▶お遊戯に入りついでいます

▲ご夫婦でハイポーズ!

特養では今年も立派なお雛様を飾り、3月2日には『ひなまつり会』が行われました。今年は北町保育所の皆さんが来園されお遊戯を披露して下さいました。かわいらしい衣装を着た子供達が、歌に合わせて踊っている姿を見て感極まつて涙を流す利用者もいました。

最後は、子供達と利用者一人一人が握手をし、『ひなまつり会』は終わりました。そ
の光景を見ていて、春の訪れをひと足早く感じ温かな気持
ちになりました。

✿さくら作り✿

暖かい春が早く来ますようにと、お花紙で桜の花を作り、廊下一面にさくら並木を作りました。



さくら並木の完成

ケアハウス

バツチワーク作り

参加者は着物を縫い上げるベテラン揃いで一枚、二枚と次々に仕上がりました。



明るくなった食堂



♪桃太郎さん
桃太郎さん
お腰につけたきび^コ子

節分

2月行事「節分」では、職員による『桃太郎』の寸劇を行ない、桃太郎に出てくる鬼に向かい「鬼は外、福は内」と紅白玉を鬼に投げ、たくさんの中福が来るよう豆まきをしました。

デイサービスでは 2 月下旬から雛壇を飾り雛祭りの雰囲気を作りました。今年はお内裏様とお雛様の衣装のほかに 3 人官女の衣装も準備し、一人ひとり衣装を着て雛壇の前で記念撮影をしました。男性利用者の中には、「似合おり、撮影時には『似合つてますよ!』と声援が飛び交い楽しい雛祭りとなり、記念撮影の後は甘酒を頂きながら昔の思い出話に花が咲きました。



ハッピーデイ (福寿園デイサービス)

●介護予防について●

介護保険改正に伴い、平成 18 年 4 月より、福寿園デイサービスでは、介護予防を始めました。介護予防は、要支援 1 と要支援 2 の方が対象になります。

介護予防の内容として、身体機能が低下しないよう運動等のサービスを提供します。なお、4 月 1 日より利用料金も変更となりますのでご確認頂きますようお願い致します。介護予防、利用料金についての詳細は担当ケアマネージャー又は、福寿園までご連絡下さい。

ボランティアに参加してみませんか?

月曜～土曜日（9 時 30 分～15 時 30 分）利用者とのお話しボランティアや趣味活動をデイサービスセンターで発表していただける方をお待ちしております。

詳しくは福寿園デイサービスまでご連絡下さい。

ボランティア来園



愉快な腹踊り

3 月 2 日、JA 福寿草会の皆様による大正琴、レクダンスの披露がありました。珍しい腹踊りもあり利用者、職員もこれには大笑いしました。福寿草会の皆様ありがとうございました。

原町東地域包括支援センター設置

平成 18 年 4 月 1 日より、南相馬市の 4ヶ所（鹿島区・原町区 2ヶ所・小高区）に地域包括支援センターが設置されました。

地域包括支援センターとは？

◆「地域包括ケア」を支える中核機関として位置づけられています。

高齢者の方の生活を住み慣れた地域で出来る限り継続して支えるためには、様々な支援を継続的かつ包括的に提供していく必要があります。

センターには、保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士等の専門職が配置されています。多職種が力を合わせ、その専門性を活かしながら、高齢者の方々が継続して生活できるよう支援します。

当法人は、南相馬市より委託を受け「原町東地域包括支援センター」を設置しました。

担当地区は、つぎの地区になります。

上町・西町・三島町・大町・東町・仲町・栄町・旭町・青葉町・錦町・桜井町・日の出町・高見町・二見町・上渋佐・下渋佐・大甕地区・高平地区

連絡先 原町東地域包括支援センター ☎ 24-3390

栄養士より

一転ばぬ先の杖

寒い季節が去り、花が咲き競う季節になりました。今まで部屋の中で過ごしていた体を外に出し、太陽の光を浴びてはいかがでしょう。そこから要介護にならなければケーズもなくあります。このようなことにならないよう食生活からも注意しましょう。

転倒防止に効果的な食生活のポイント

1 こまめに水を飲む

高齢期はのどの渇きが薄れ、脱水傾向に伴う身体機能の低下や脳血管疾患の危険が高まります。運動や入浴の前後、飲酒後、寝る前などに、コップ 1 杯の水分を補給します。

2 良質のたんぱく質を十分に

筋力の低下を防ぐには、運動の習慣化とともに、良質のたんぱく質をタイミングよくとることが必要です。

3 青魚を積極的にとる

筋力の維持に関わるビタミン D 剤を服用すると、転倒のリスクが約 20% 低下することがわかっています。

